

死亡災害発生状況

四日市労働基準監督署
令和7年2月末現在

NO.	県別	発生月	業種	被災者		事故の型	起因物	発生状況
				職種	年齢(年代)			
1	三重県	3月	鉄鋼業	製造作業者	40代	はさまれ・巻き込まれ	一般動力機械	被災者は、造形工程の作業を行っていたところ、鋳型造形機に頭部をはさまれたもの。
2	三重県	4月	その他の建設業	はつり工	40代	墜落・転落	足場	被災者らは、足場の作業床上で作業中、作業によって生じた堆積物により作業床が崩壊し、底部まで墜落したものを。
3	三重県	4月	その他の建設業	はつり工	30代	墜落・転落	足場	同上
4	三重県	7月	陶磁器・同関連製品製造業	管理者	60代	その他	起因物なし	被災者は、事業場の工場内で作業中に突然倒れ、搬送先の病院で、くも膜下出血により死亡が確認された。
5	三重県	10月	機械器具設置工事業	管理者	60代	交通事故(その他)	鉄道車両	被災者は、出張のため、鉄道駅構内において、列車に乗ろうと踏切遮断機をくぐったところ、通過する特急列車にはねられた。
6	三重県	11月	道路貨物運送業	運転者	60代	はさまれ、巻き込まれ	トラック	被災者は、駐車場でトレーラーとトラック本体を連結する作業中、トレーラーとトラックを連結したところ、車両が動き出したため停止させようとしたところ、その車両にひかれた。
7	三重県	12月	その他の土木工事業	土工	60代	激突され	掘削用機械	被災者は、ドラグショベルを用いた荷下ろし作業中、地上作業員としてトラックの荷台からつり上げられた資材を手で抑えていたところ、当該ドラグショベルが倒れ、アームと地面の間に挟まれたもの。
8	三重県	12月	道路貨物運送業	運転者	50代	交通事故(道路)	トラック	被災者は、トラックを運転し、高速道路のトンネルを走行中、渋滞により停止していたトレーラーに追突したものを。